

『一生懸命』幻の新座市議会報告第107弾!



たかむらともや

2014年7月31日発行

③ 俊さん（木村俊彦）復活!

4月に救急車で運ばれ、大手術をした俊さんも、この6月議会から元気な姿を見せてくれました。下の写真は僕らの心配をよそに、質問をしたり、討論をしたりと大活躍した不死身の俊さんです。



③ 調布・保谷線

三鷹や調布に雹が降った日、調布・保谷線を走ってみました。36m道幅のところもあれば、20mそして18mのところもありました。保谷・朝霞線を27mにしなければならない理由が見あたりません。中央分離帯を無くせば16mでもいいけそうです。埼玉県は借金3兆7795億。国道254号線まで27mの大型道路を造っている余裕などないのです。そんなお金があったら、警察官や教師を増やして（正規雇用）、県民の安全や子ども達の学力向上に力を入れるべきです。道路では子ども達は育ちません。下の写真は調布・保谷線が開通している一部です。こんな狭い道路でも機能しているのです。



議会最終日。僕が集团的自衛権に対する意見書に対して討論していると、この素頭に冷たいものが落ちてきました。議場の天井から漏れた雨水でした。それからもの凄いことになり、議会は中断したのです。③

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。

たかやんは五中の教え子達がつけてくれたあだ名。「教育を語らせたら、止まらない男」。東京青山生まれ。新宿区立西戸山中学校卒、都立石神井高校卒。

北海道大学3年生の時に、突然教師を目指しはじめる。新座五中の一期生、3年4組を担当する。1981年、NHKの「おはよう広場」に五中1年2組と出演。五中で10年、六中で10年、二中で1年子ども達と燃えた。テニス部の子たちは全国大会で2度、関東大会で3度優勝する。

現在は月に一度の黒目川の川掃除に燃えている。「たかやん塾」の子ども達（小中高生）と一緒に勉強することが生きがい。好きな言葉は「一生懸命」、嫌いなものは「タバコの煙」と「弱い者いじめ」。現在の体重69kg。体脂肪率は14%。いきものがかりの「笑顔」を聴きながら毎月100キロ、年に1000キロ走り、今度は自分がテニスで日本一になる日を夢見ている。③

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 憲法の思い出

大学3年の時、朝日新聞の「いま学校で」という記事を読み、雷に打たれたようなショックを感じました。今の学校にはこんな教師しかいないのか。僕が習った先生達は違った。僕が教師になろう。先生達の代わりに僕が教壇に立とう。子ども達が僕を待っている。そう思ったのです。

困ったのは教職の単位でした。近所では有名な悪ガキでしたから、教師にだけはなってはいけないと思っていたのです。大学3年になって、突然教職を目指す・・・いくらなんでも無理がありました。しかし、テニスを諦めて単位を取り捲れば何とかできることが判りました。それでも、どうにもならない単位が一つだけあったのです。それが「憲法」でした。

僕がいた水産学部(函館)では「憲法」の単位は取れません。北海道教育大学(函館分校)にお願いに行っても、当時は笑われるだけでした。思い切って、札幌に電話をすると「単位は取れます。でも北大百年の歴史でやった学生はいません」そう言われました。

毎週木曜日の1時限目の「憲法」の為に水曜日の夜行列車に乗り木曜日の朝、札幌に着く。そして次の週の月曜日の朝に函館に帰る、そんな日々が続きました。3ヶ月頑張っていると、先生が「よく頑張ったね。残りはレポートでいいよ」そう言ってくれました。教職に絶対に必要な「憲法」を僕はそうやって取る事ができたのです。日本の子ども達を教える教師達は「憲法」を理解していなければなりません。それが教師の第一歩だからです。

それなのに国民主権・基本的人権の尊重・平和主義の三大原則を平気で否定しようとしているのが、今の安倍内閣です。いつから憲法の解釈を勝手に変えることが出来るようになったのでしょうか。内閣主権ではないのです。

本気で戦争をやる気なら、日本にある原発は全て停めなければなりません。原発が標的になったらお終いです。要するに、アメリカの財政支出を肩代わりし、海兵隊が海外で戦闘行為をする時の肩代わりを自衛隊にさせる積もりなのでしょう。中東から愛されてきた日本ですが、テロの標的になったら、安倍内閣は逃げてしまうと思います。

③ 同窓会2

教師には不思議な能力があります。それは教え子達の名前を忘れないという能力です。1年生の時に担任したこの二人も勿論、他のクラスの子たちも大抵の子はフルネームで思い出せるから不思議です。自分の高校時代の友達の名前はかなり忘れていないのに・・・きっと、毎日「雪絵」「由香里」と呼んで、学級通信に書いていたからなのでしょうね。僕の最初の1年生。入学式の日席順も彼らの笑顔も思い出すことができます。



「どこが議会報告なんだ！」とまた怒られそうですが、人生は思ったよりも多分短いので、書かせてください。(笑)

下の写真は僕がこの学年で最後に担任した3年1組の子たちとの写真です。クラス全員が我が家で合宿をし、所沢の航空公園で真夜中に遊んだ記憶があります。僕に図書室で吹っ飛ばされ、眼鏡が窓から外に落ちた道哉もいれば、上半身裸になって僕と教室で戦ったババツもいます。定期テストで僕に一度も負けなかった大も来てくれました。このクラスは実に優秀でした。たかやん塾でやっている「朝勉」はこのクラスから始まったのです。

